

○令和2年1月29日 地域活力向上対策特別委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の特別委員会では、毎年テーマを定めて審査を行っております。

地域活力向上対策特別委員会では、今年度のテーマを「地域資源を活用した滞在型観光の推進について」及び「特色ある農畜水産物のブランド力の強化について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、観音寺市大野原町のJA香川県豊南地区営農センターを訪問し、管内のレタス栽培の状況や集出荷貯蔵施設整備に至った経緯や施設の特徴等の説明を受け、質疑を行った後、最新式の選果・包装ラインを備えた集出荷貯蔵施設の視察を行いました。



次に、三豊市仁尾町の松賀屋を訪問し、施設の概要や松賀屋を活用した事業内容等の説明を受け、質疑を行った後、明治から続く旧家の視察を行いました。



最後に、三豊市詫間町の三豊鶴を訪問し、施設の概要や酒蔵を複合施設として改修し活用した地域の活性化の取り組み等の説明を受け、質疑を行った後、施設の視察を行いました。

